

平成 27 年度 若槻地区戦没者追悼式が開催されました。

若槻地区の戦没者に対して、地区を挙げて追悼の誠を捧げるとともに平和を祈念するため、戦没者追悼式が6月5日(金)にコミュニティセンターにおいて開催されました。

出席者全員により国歌斉唱、黙禱に続き若槻地区住民自治協議会 土屋良和会長の式辞、長野県議会議員の鈴木清様、若槻地区遺族会長 藤澤敏明様から追悼のことばがあり、その後出席者全員による献花が厳粛に行われ無事追悼式が終了しました。

また、今年は戦後70年の節目の年にあたるため、原田要様による演題「元ゼロ戦パイロットの証言」の講演会が行われました。

原田様は御年98歳になられるにもかかわらず、1時間超に渡ってゼロ戦パイロットとしての生々しい戦争の実体験(ハワイ真珠湾作戦、ミッドウェー作戦、ガナルカナル島攻撃作戦など)を「私たちが味わった悲しみを再び繰り返さないために」と語っていただきました。

(区長部)



献花



元ゼロ戦パイロットの証言 原田要様



ゼロ戦の模型を持って熱弁

春の自然観察会を行いました

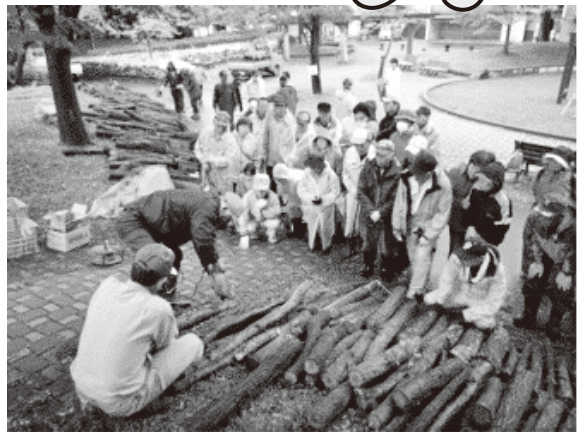


5月16日(土)に昭和の森公園において、春の自然観察会“新緑の森に生きる草木たち”が、小雨降る中で開催されました。

NPO法人長野市環境緑化協力会のご協力のもと、講師お二人をお迎えし、60名近い参加者とともに、しっかりと整備された公園内の遊歩道を散策し、実際に様々な草花や樹木の花や葉を見ながら、名前や種類、マイマイガ等の害虫駆除の方法についていろいろ説明を受け、参加者からの質問にも丁寧に答えていただき本当に良い勉強になりました。

後半はきのこのこの駒打ち体験が行われ、初めて参加された親子やご夫婦が原木に穴を開け、木槌で打ちこむ作業を楽しそうにされていました。

緑豊かな公園で、楽しく自然とふれあうことが出来ました。
(自然環境部会)



人権教育部会役員研修会 (基礎学習) 開催される

5月23日(土)に、若槻コミュニティセンター大会議室において、役員研修会が開催されました。部会員、各種団体役員の約40名の参加者が、講師の長野市人権・男女共同参画課指導主事の木内昇先生のお話熱心に耳を傾けました。

人権をめぐる世界共通の大きな流れを踏まえつつご自身の体験を織り交ぜたお話は、身近な生活の中にある人権にかかわる様々な課題に気づききっかけとなりました。合間に出されたクイズに頭をひねったり、DVDの視聴をもとに感想を述べ合うなど、生き生きと充実した研修会でした。
(人権教育部会)

